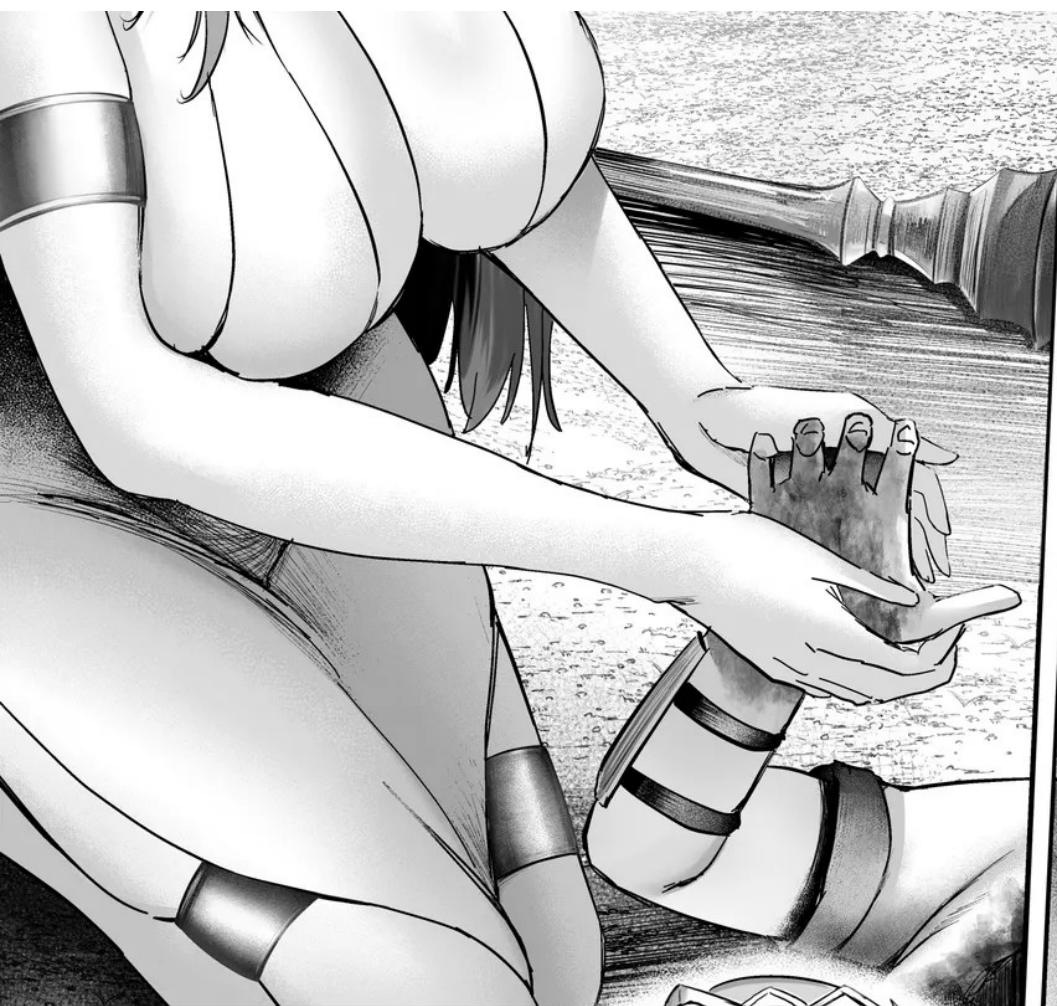


R-18
Adult Only

異世界セックス

魔女 魔物
ドスケベ と エッチな 試練





大丈夫です…

俺の人生は…
こうして終わった。



私が必ず…
あなた^{がた}方の事を…。



こら子供が1人で
森に入っちゃ危ないぞ！



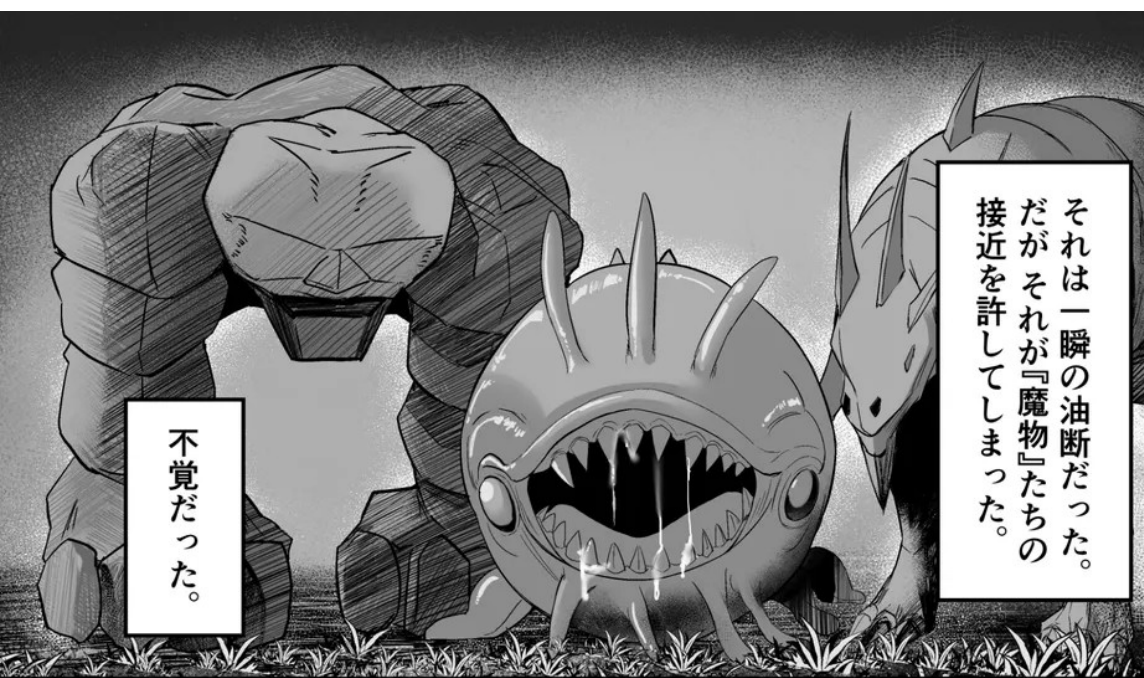
ある日のこと。
森で巡回の仕事をしていた
俺は1人の小さな子を見かけた。



俺の呼びかけに振り返ったその子は
なんとというか・・・不思議な子だった。

その中世的な顔立ちと
神秘的な雰囲気
思わず見入ってしまった。

男・・・いや、女か？



不覚だった。

それは一瞬の油断だった。
だがそれが『魔物』たちの
接近を許してしまった。



森が開けた……!



助かった……。



俺はその子を抱えて
追ってくる魔物から
必死に逃げた。

逃げて逃げて……
なんとか魔物の姿は
見えなくなった。



しかし、そこにあったのは……

絶望だった。

俺は何とかこの子だけでも
逃がそうと敵^{かな}うはずもない
魔物の前に立ちはだかった。



結果は言うまでもない。

アッッッッ!!



アッッッッ!!



見知らぬ人影を
最後に見た...

薄れゆく
意識の中で...





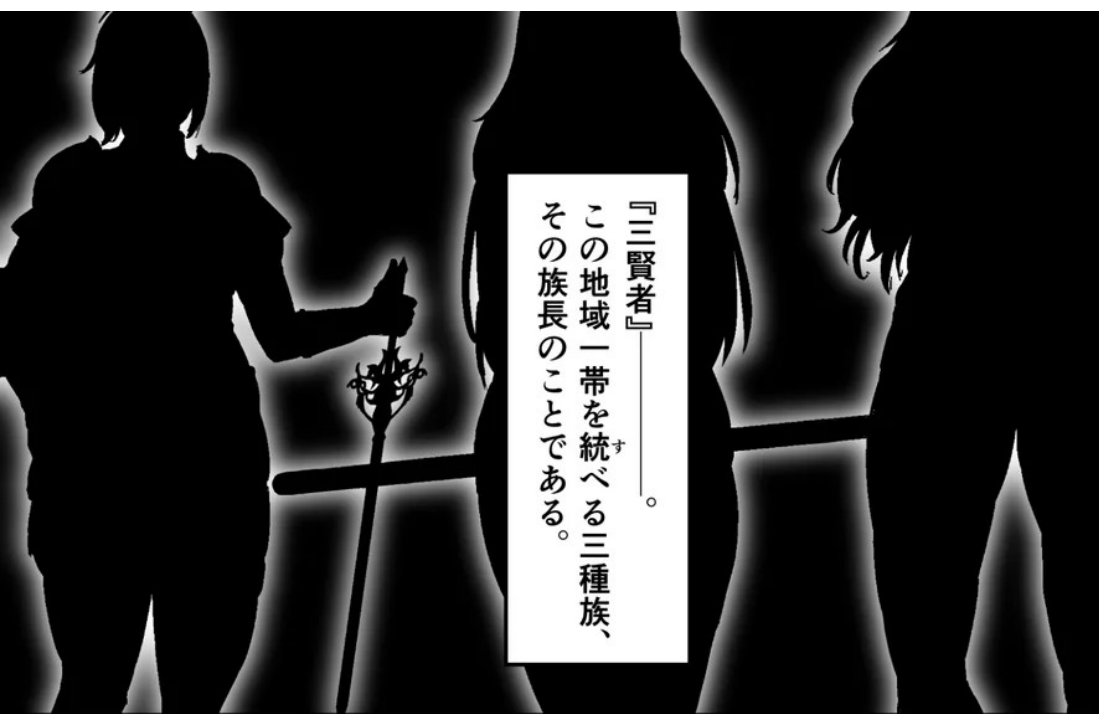
おはようございます。
そしてどうか「安心」を。

あの大型の魔物は?!



私たち『**三賢者**』が
片付けておきましたから。

俺の『**第二の人生**』が
幕を開けた瞬間だった。



『三賢者』
この地域一帯を統べる三種族、
その族長のことである。



三賢者……！



魔法をつかさどるウィッチ族。
その族長……『ローザ』。

今、俺の目の前に
いる女の人だ。



その族長——『フィエル』。



三賢者がひとり…
獣使い ビーストテイマー族



グッ
グッ
グッ…!!

ドオオッ…!!



三賢者がひとり…
 聖なる剣で魔物を滅ぼす
 ホーリーナイト族。

その族長
 『ジャンティヌ』。



その三人がああのデカイ
 魔物を倒したという。
 俺が倒れたそのすぐ後に。

なんで俺は生きて
いるんです……？

それはあなたが助けた
あの小さな子が……
「精霊の子」だったからです。

現在その精霊の子が
あなたの新しい心臓となり
生命を維持しています。

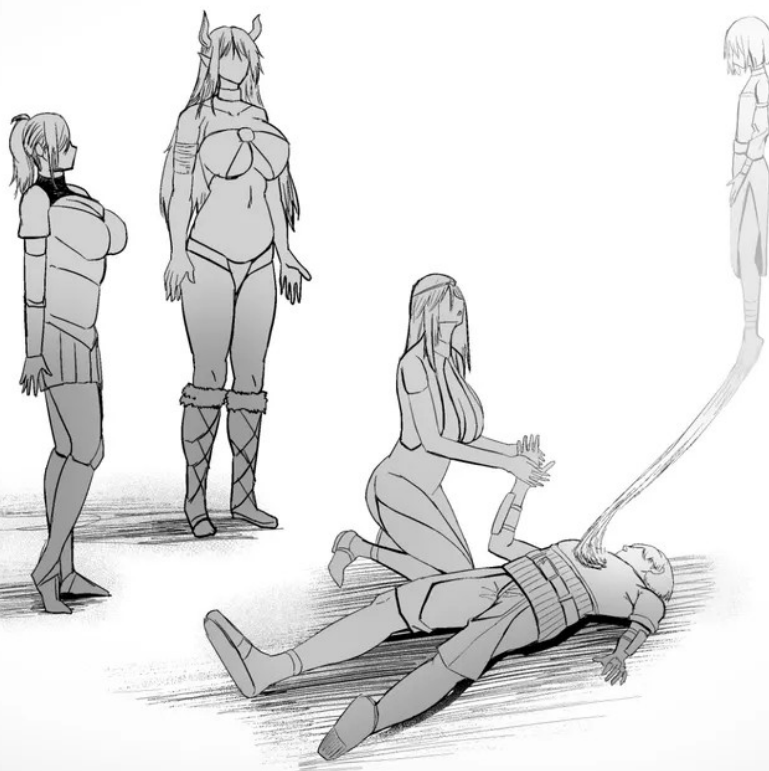
つまりあなたは
精霊に選ばれし者……
『選定者』となったのです。

傷口が塞がっている……！

その際に精霊の子は
私たち三賢者に向けて
あることを告げました。

『選ばれし者
幾あまたの試練乗り越えし時
種をつなぐ架け橋とならん』と。

精霊の子は私たち三賢者に
それぞれ【役割】を与えたのです。







私たちがウィッチ族との交わりは
ヒーリング効果をもたらします。

交わりの際に分泌される
『体液』には魔力が豊富に
含まれているので...

ほかにさまざまな恩恵を
授けてくれることでしょう♡

ぐっ!!
ぐっ!!
ぐっ!!

ちゅるっ♡



運が良ければ『魔法使い』としての
力も覚醒するかもしれませぬ♡

そ、そうなんですか...?!

?



唾液や汗などが
その内のひとつです♡

ちゅるっ♡

びゅるっ...

びゅるっ...



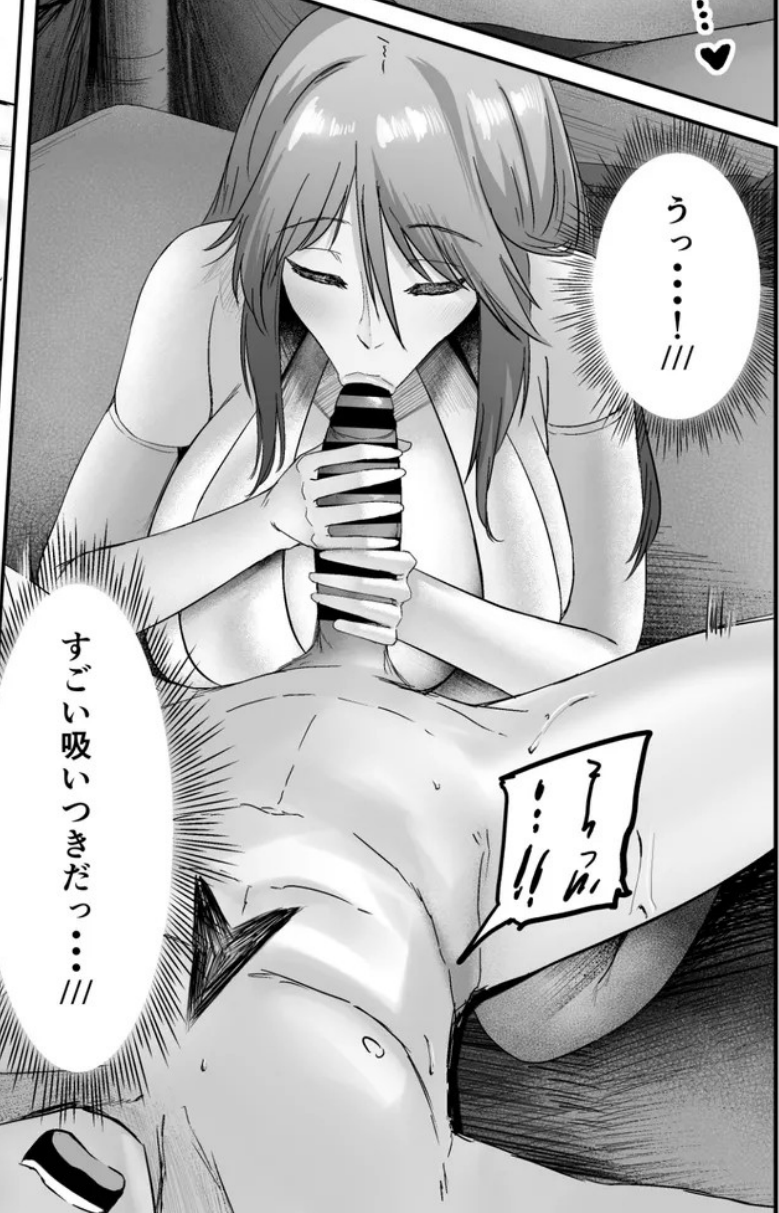
口淫こういんによって私の唾液を
なじませていきます……♡



そのためには隅々まで
唾液わたが行き渡るように
こつこつへえ……♡

ちゅるる……♡

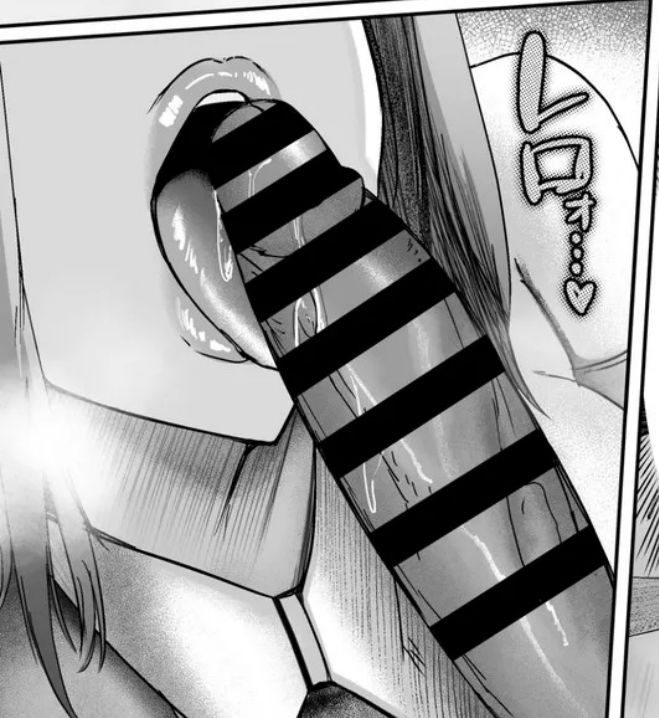
ズズズ……♡



うっ……!!!

すごい吸いつきだっ……!!!

!!
!!
!!



VIBROO♡

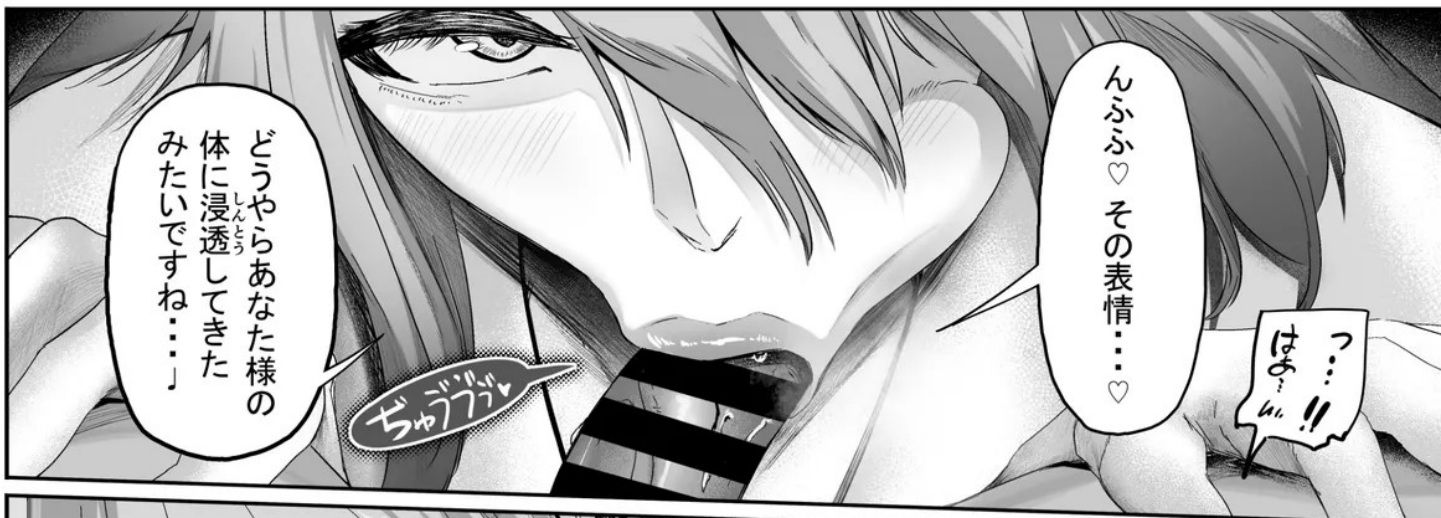


やっべえ...すげえ気持ちいい。
まだ出会ってばかりの...
こんなきれいな女の人につ!!!

唾液だえきがチンポに絡からみついて...
とろけちまいそうだ...!!!

ちゅるるん!

ちゅるるん!



んふふ♡その表情...♡

どうやらあなた様の
体に浸透しんとうしてきた
みたいですね...」

ちゅるるん!

はま...!!



唾液を伝つたって...

私の魔力が♡

ちゅるるん!





あなた様の
身の内にたぎる……

おっぱい♡

「精の種」の動きを
活発にします♡



古来より だんこん 男根は生命の源 みなもと♡
様々な刺激を与えることで……

おとよ……♡

おっぱい!!



ふ……♡

それが結果としてあなたの『身の回復』と
『魔法使いとしての覚醒』に繋がることでしょう♡

魔法やら覚醒やら色々と
説明してくれてるけど
そんなことより……

ふ……♡

この人、エッロ……!
おっぱいでっか!!!
それしか頭に入ってこねえ……

おっぱい♡

おっぱい♡



ええ♡♡ですわよ...
さっさと出してください♡

わたくしがしっかりと
見届けさせてもらいますから♡

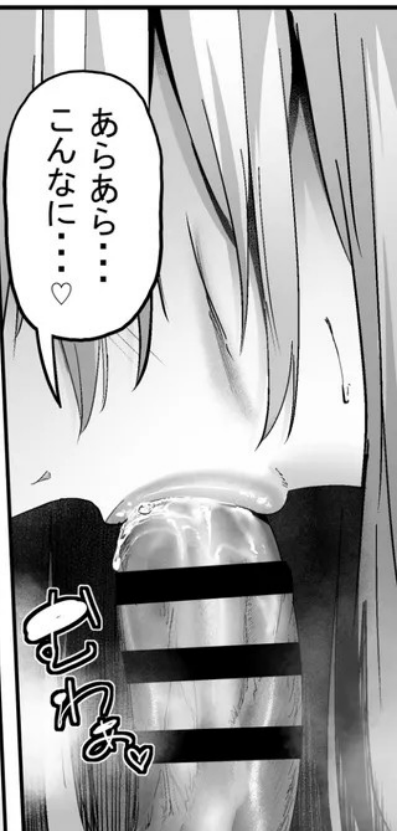


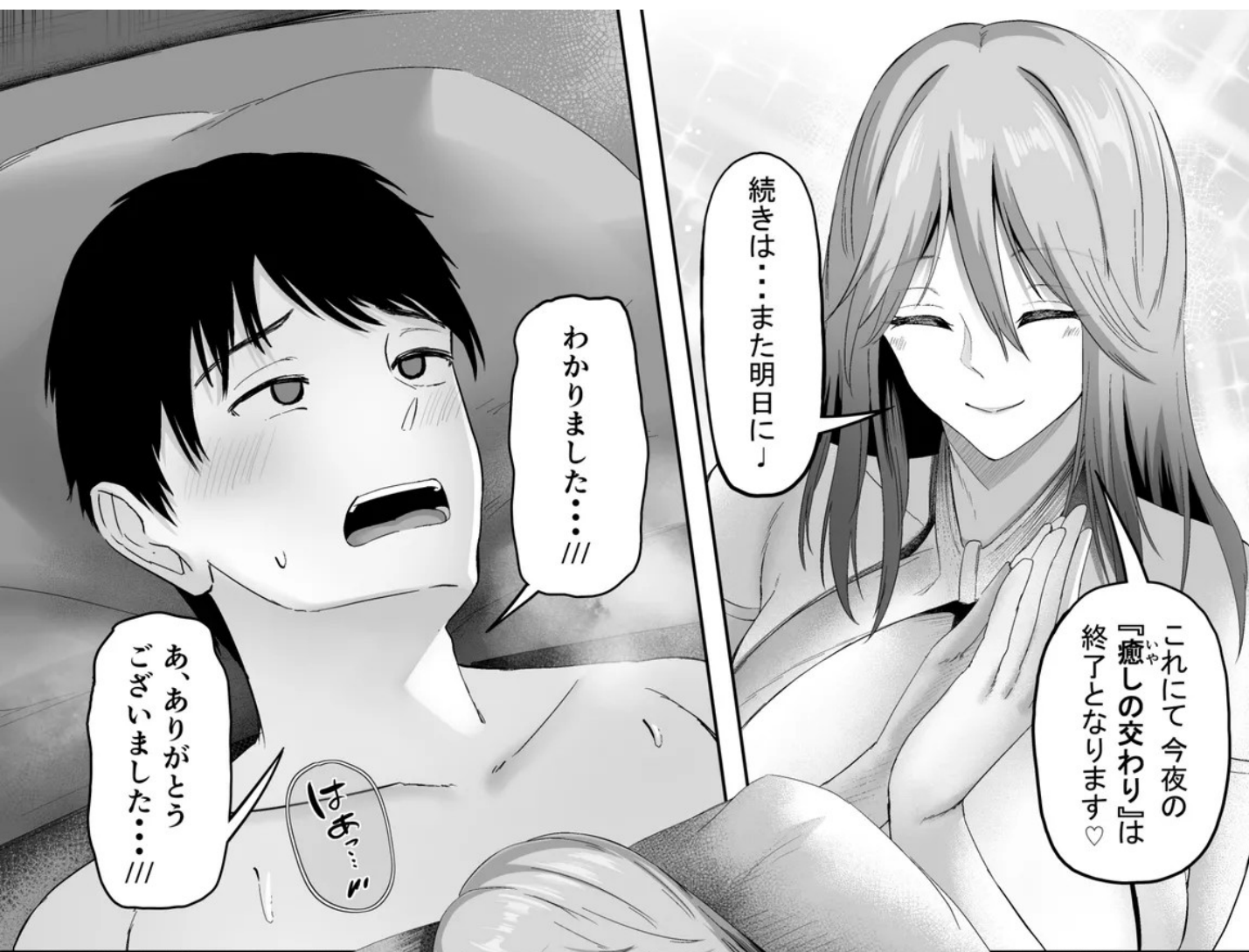
ぐっ...でるっ!



ローザ様っ...!!
もう出てしまいます...!!!

はあ!!





続きは...また明日に！

わかりました...!!!

これにて今夜の『癒しの交わり』は終了となります♡

あ、ありがとうございます...!!!

はま...



こうしてローザ様との癒やしの交わり(?)が終了し今夜はお開きとなった。

明日の夜また違う交わりをする約束をして...

なんか色々説明された気がするけどとにかく...気持ちよかった...!!



こちらは本日の交わりに
合わせた正装せいそうになります」

いろいろと丸見えで
めっちゃエロい……!



それでは今日は生ハメ……いえ!
次の交わりに進みましょう」



では早速失礼しま……

んっ……っ……! あっ……!!!

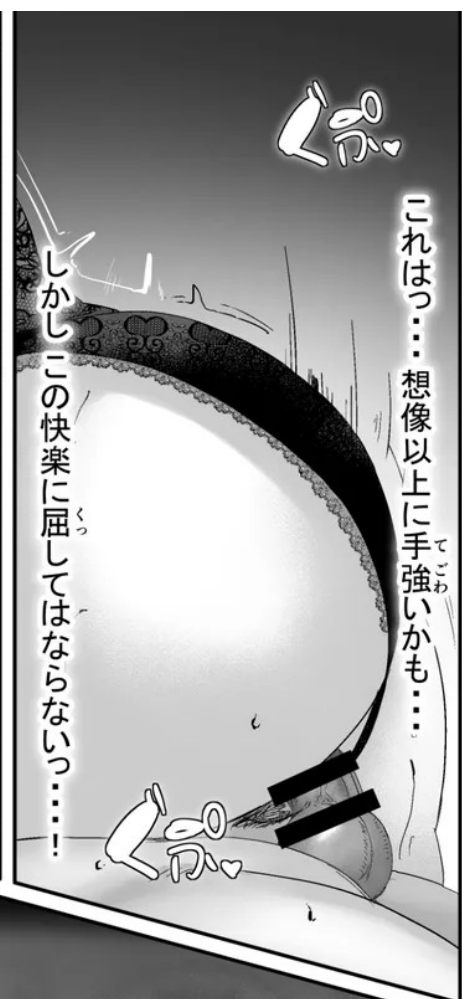
んっ……

おおおおお……っ!!!
これが生マンコの感触っ!
まさかこんな綺麗な人で
童貞卒業できるなんて!

ど
んっ……



私の願望を叶えるためにも……!



くっ

これはっ……想像以上に手強いかも……

しかしこの快楽に屈してはならないっ……!

くっ



くっ

あ、あれ……? おかしい……
まだ挿入しただけなのに……

私のものにするよっ
願望をっ……おっ
♡



んっ

この男から
精霊の力を奪って……

すっ♡

くっ♡



にしても賢者様ともなると
腰振りも**積極的**なんですね……!!!

こんなに気持ちよく
シてもらえて……**光栄**です!!!

おんっ……!!!

そ、そうですか……?!!!
それはなによりです……

でも私の『**思惑**』はバシてなぞ……
ここは一旦……**落ち着いて動きを緩めて**……

い、いけないわ……!!!
そんなにながっていたの私……?



てことで……!
今日はぜひぼくにも
頑張らせてください!
よっと……!!

えっ……!?
そんな急にっ……
あぁっ……♡

おんっ

ビクン

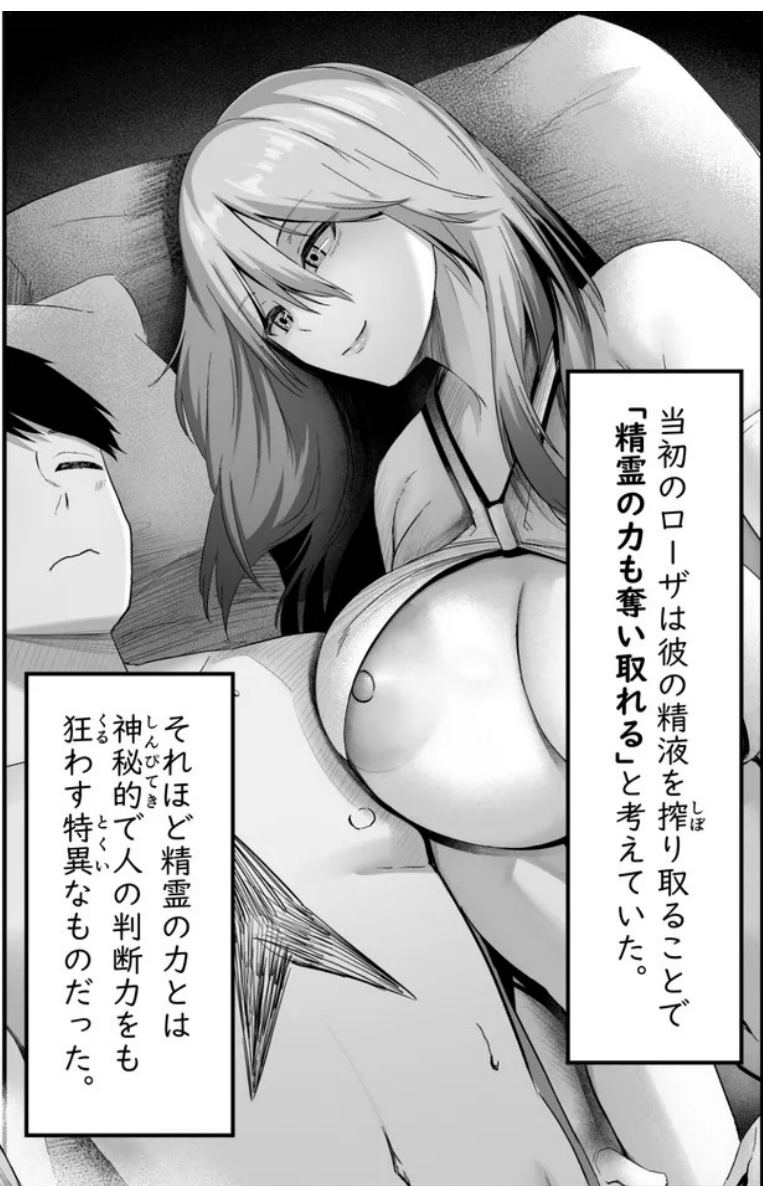
おんっ!!!



しかし自分が
ザコマンコだと
知らなかったローザは今…

ドク!!

ドク!!



当初のローザは彼の精液を搾り取ることで
「精霊の力も奪い取れる」と考えていた。

それほど精霊の力とは
神秘的で人の判断力をも
狂わす特異なものだった。



チンポを相手に
このザマである。

ごんなの無理いつ…♡
知識として心得ていたものとは全くの別物…♡
セックスがごんなに激しく、快楽に満ちていたなんて♡

♡♡♡

♡♡♡



入ってきてるっ……
精液が直接……膣中に♡

まさかこんなにも
強い刺激だったなんて……♡

完全に侮あなどっていました……

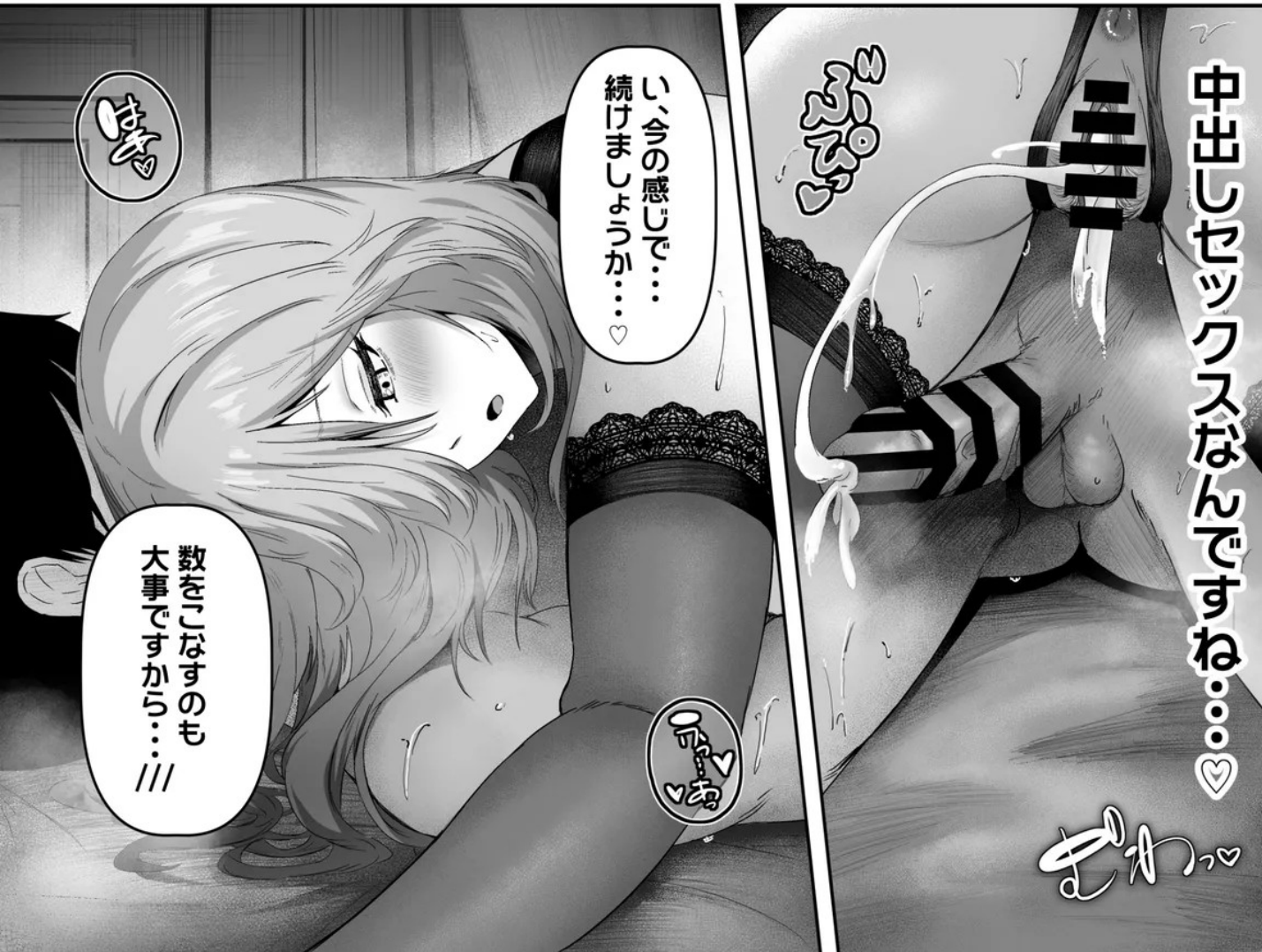
これが異性いせいとの交まじわり……♡

おっ

ん

びゅんびゅん♡

かかるとっ♡



中出しセックスなんです……♡

い、今の感じで……
続けましようか……♡

数をこなすのも
大事ですから……
///

はぁ♡

おっ♡

ん

おっ♡

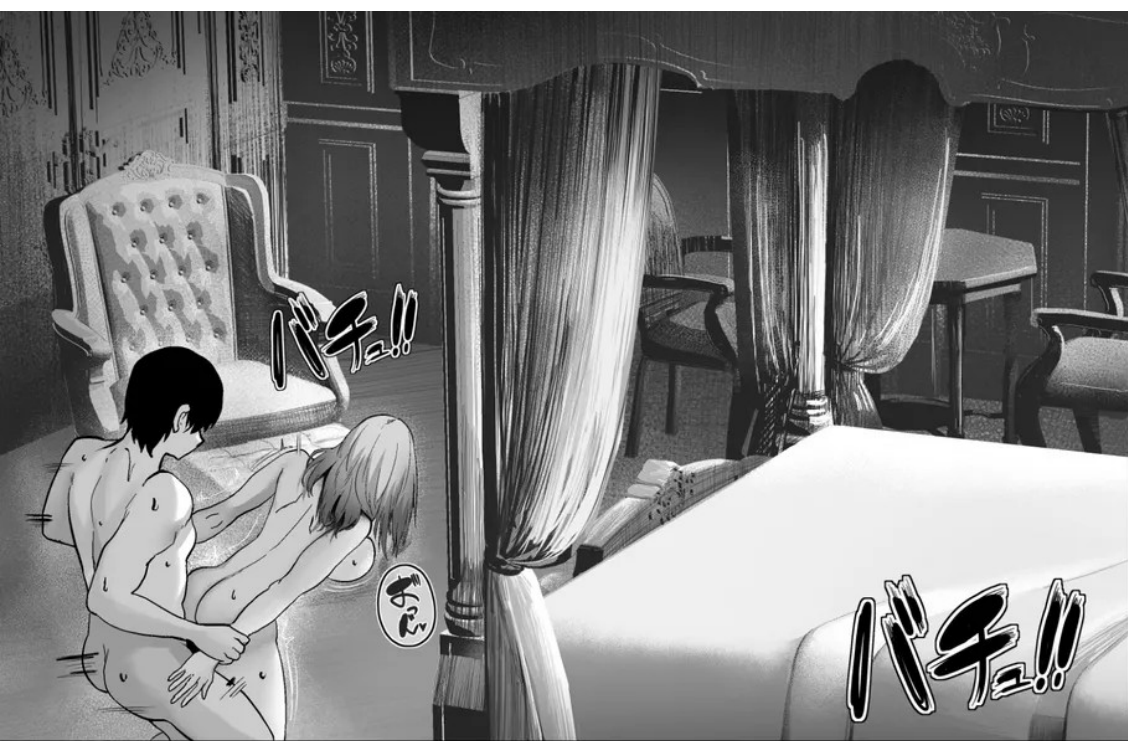


私の誘いに乗った彼は
隣内に快樂を刻み込み
続けました。

気づけば私は彼とのセックスに……
彼のチンポに夢中になっていました。

彼の体力はまさに
底なしでした。



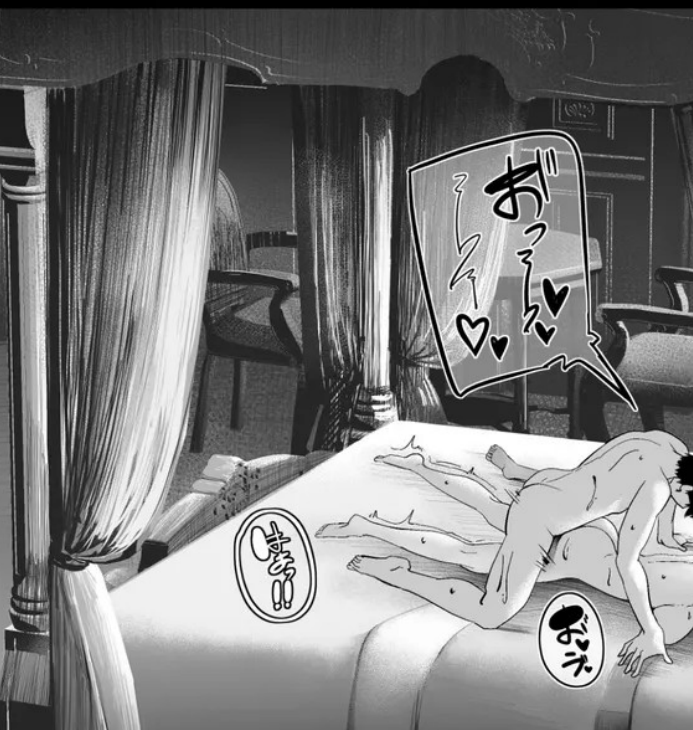
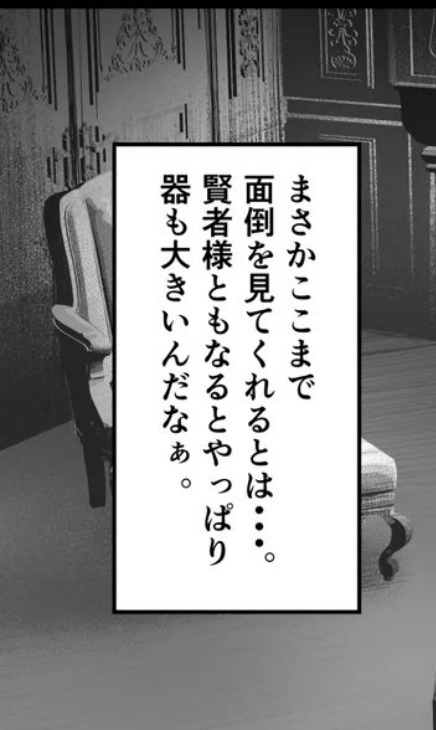


てか、ローザ様……
まじでエロすぎだろ！



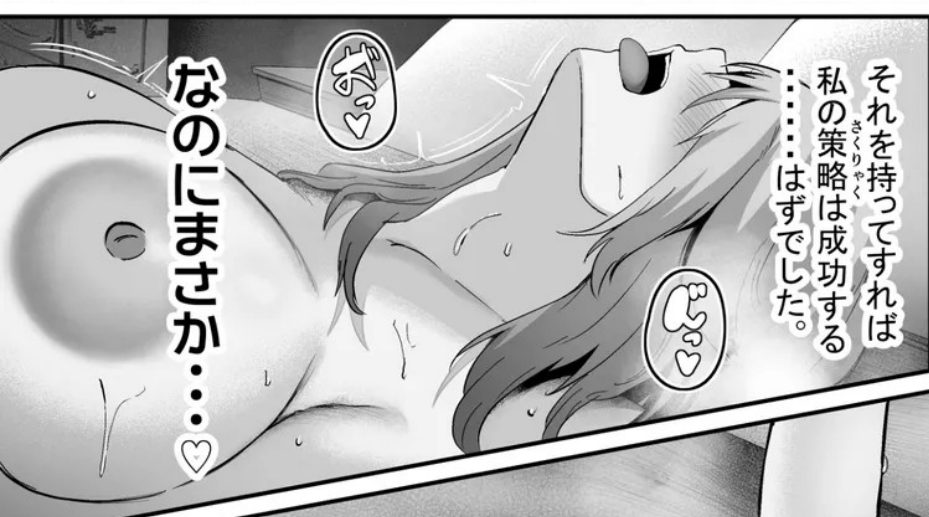
めっちゃいい匂いするし
マンコはずっと
濡れっぱなしだし……！

汗までうめえとか……
どうなってんだ！？



まさかここまで
面倒を見てくれるとは……。
賢者様ともなるとやっぱり
器も大きいんだなあ。

おっ……♡
♡♡♡





ふうっ……
気持ち良すぎてまた
中出ししてしまった!!!

それにしても……
こんなにやったのに力が
みなぎってくるこの感覚。

これも精霊のおかげ
なんだろうか？



ローザ様の体は
本当に魅力的
ですね……!!

例えば……
この「お尻」とか!

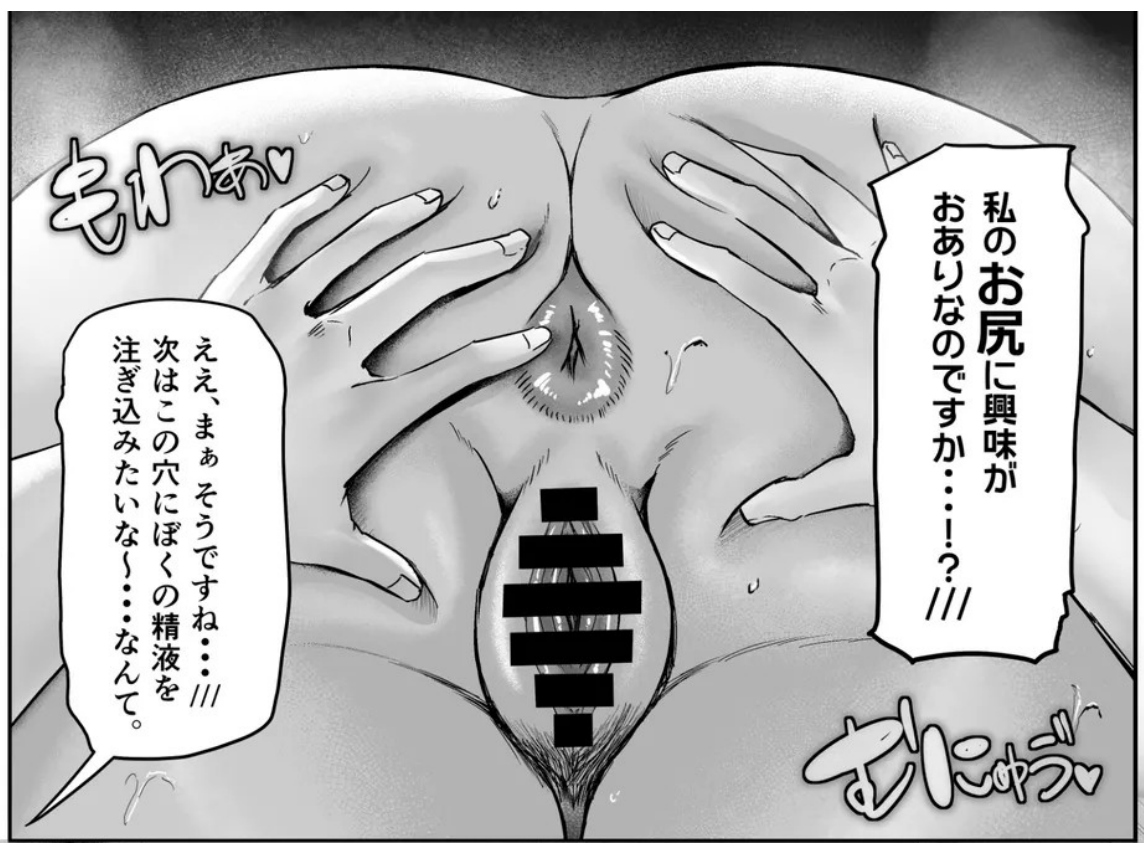


よしせっかくの
機会なんだ……!!

今度は俺からもひとつ
提案をしてみるか……!!



そうですか…



もわわ

ええ、まあそうですね…
次はこの穴にぼくの精液を
注ぎ込みたいな…なんて。

私のお尻に興味が
おありなのですか…!?!
!!!

おにゅう



はあ

おにゅう

仕方ありませんね…
いいでしょう…!!!

私のお尻穴でよければ
どうぞお使いください♡

おにゅう

ほんとですか…!
では遠慮なく種付け
させていただきます!

おにゅう



私はダメな族長ですね…
みんなに顔向けできません♡



尻穴まで棒^{オナ}げて
しまいました!!!

自分の策^{さく}に溺^{おぼ}れ…



でもどうか許して
ほしいものです♡



セクッ!!





ふう！出し切ったあ〜…
今日もお相手いただき
ありがとうございます！

…ってあれ？
ローザ様大丈夫ですか？
寝ちゃったのかな…。

ガクッ♡

びしょ♡



この日をきっかけに
両者の間に友好関係が
築き上げられた。

結果としてローザは
当初の狙いであった「精霊の力」を
分け与えてもらえるようになった。

結果オーライ！

おつ♡

おつ♡



あゝ♡

そして、ローザとの『幾あまたの試練』も欠かすことなく…

ん♡

彼はたくましく成長した。

ん♡



彼はウィッチ族の指導で精霊との合わせ技である『精霊魔法』を獲得。

ズズズ…!



じっせんけいけん
実践経験を
積んでいった。

ドゴォ!

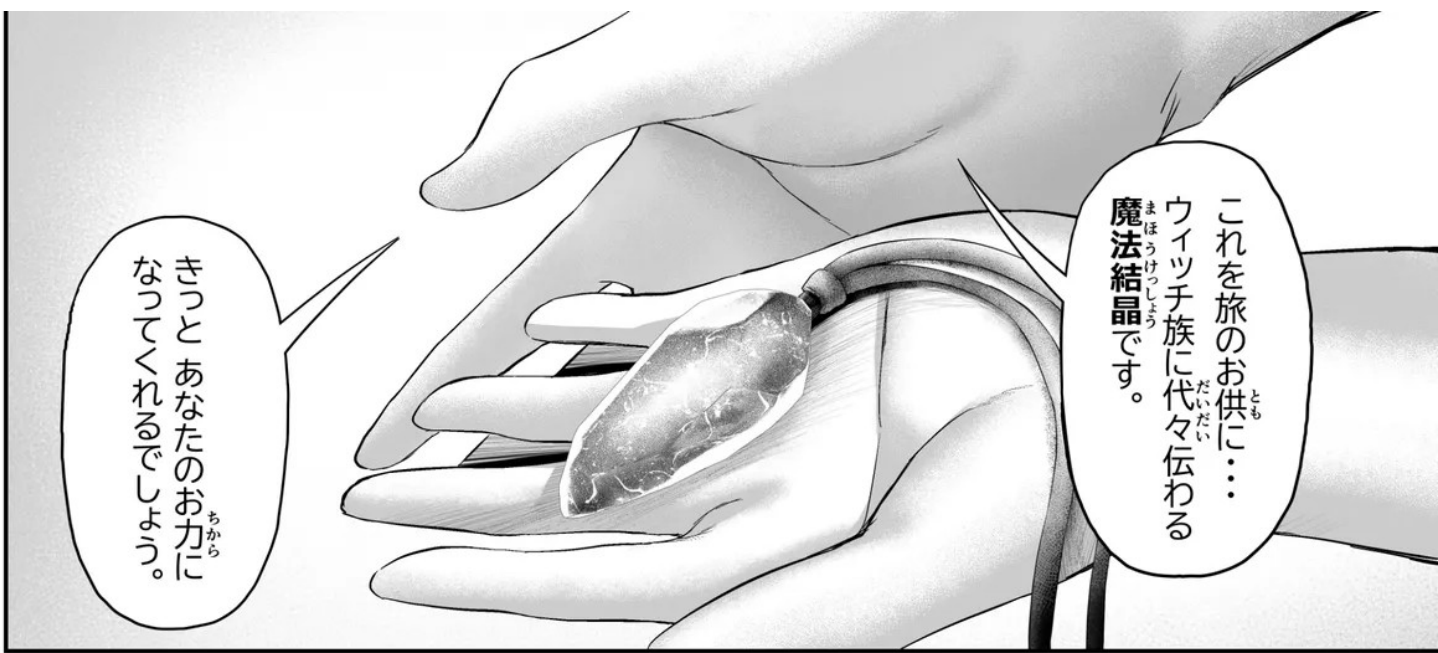
そして月日は流れ…
『選定者』は次の旅へ
向かう日を迎える。

本当に行って
しまうのですね…

はい。ぼくにはまだ
『選定者』としての試練が
残っていますから。

でもきつとまた
いつか会えます！

はい。その日が来るのを
待ちわびております。



これを旅のお供に……
ウィッチ族に代々伝わる
魔法結晶です。

きっとあなたのお力に
なってくれるでしょう。



では行ってきます！
また会う日まで！



ローザ様……！
ありがとうございます！



そうかやっとか……!!

『選定者』が
動き出したと!

うん? ほっほう……!!

どうしたお前たち?



さて! 奴がどれほど
成長したか見ものじゃな!

少しは骨のある男に
なっておるといいがの!

次回、『ビーストテイマー族』編につづく……!?



せんていしゃ
【選定者(精霊に選ばれし者)】

「精霊の子」との出会いによって
第2の人生を歩みだした青年。

ローザとのセックスによって
ちから力が覚醒し魔法を使えるようになった。

「選定者として試練」を
まっとう全うするため次の旅路に出る。



【精霊の子】

この世に存在するあらゆる生命体の中で
ひとときわ特異な性質をもつ。

「無から有を生み出すこと」に長けている。
ほかにも秘めた力が眠っているかもしれない。



【ローザ】

実力者の魔女で、ウィッチ族を率いる族長。
この地域一帯を支配する【三賢者】の1人でもある。

死にかけていた主人公に手を差し伸べるが…。
この際の「あなた方のことを…」という発言の真意。

それは「助けます」の意味ではなく…、
「ありがたく利用させていただきます」
というなんともずる賢い企みたくらを示唆しきしていた。

「あなた方」というのは
「主人公」と「精霊」の2人のことを示していた。

しかし、主人公とのセックスに負け、
なんとも無様なザコマンコっぷりをひろ暴露してしまう。
どんまい！

今では青年の魅力みりよくに気が付き、体も心も許している。





【アームド・サイクロプス】

大型の魔物。
縄張り意識が強く、気性が荒い。
ほかの個体と違って武装している点も特徴的。



【魔物】

この地域一帯に出没する異形いぎょうの存在。
獲物とみなした者を襲い、むさぼる。

その実態は謎に包まれている。

(←)次のページからはおまけパート！

精霊魔法の有意義な使い方をご紹介♡
ぜひ最後までお楽しみください！



【フィエル】

獣使い、ビーストテイマー族を率いる族長。
この地域一帯を支配する【三賢者】の1人でもある。

鍛え抜かれた肉体と豪快な性格の持ち主。
多種多様な獣たちを率いているだけあって、
その実力・腕力は凄まじい。
でも頭はよくない。おバカさん。賢者とは...(?)



【ジャンティーヌ】

剣使い、ホーリーナイト族を率いる族長。
この地域一帯を支配する【三賢者】の1人でもある。

聖なる力を武器に宿し戦う。
「騎士団」という組織を結成し、
その連携力を持って魔物の脅威を打ち払う。

精霊魔法によって作られた
すいせいぶそう
『水精舞装(マイクロビキニ)』を
身にまとったローザ。

着てみました…!!!
いかがでしょうか…??

ばっちりです!
さすがローザ様
よくお似合いです!

それにマンコの具合も
いつも以上にいいですね!

手っつ

かた

ふし

イ

ん

ふし

ん



ああ……♡
きたっ……あ……♡

おっ♡♡

おっ♡♡
おっ♡♡
おっ♡♡

マンロロ……♡
キクつづ……♡

おっ♡

おっ♡





かっは!!

さあ! まだまだ
行きますよっ!

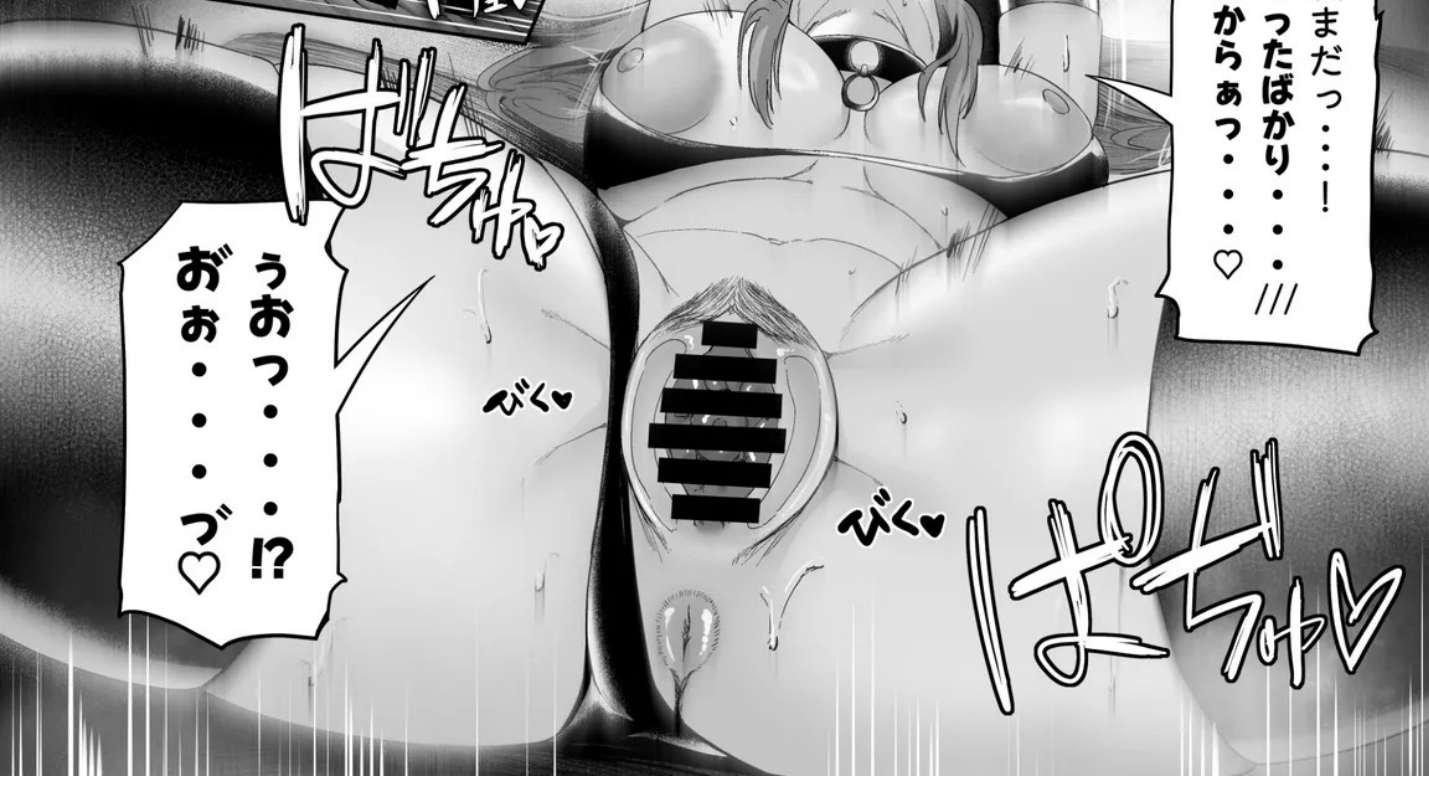
ま...待って...!!!

ぢゅぽ♡ ぢゅぽ♡

ちゅぽ♡



ちゅ♡ ちゅ♡



私まだっ...!
いったばかり...
だからあっ...♡
!!!

はちゅ♡

うおっ...!?
おあ...♡
づ♡

びく♡

びく♡

はちゅ♡





『異世界セックス～ドスケベ魔女とエッチな試練～』

サークル:ホルモン食堂 作者:アリマセカイ 印刷:栄光

発行日:2025/12/31 連絡先:arima3000kitchen@gmail.com

本作を手にとっていただきありがとうございます！アリマセカイと申します。
今回は新しいシリーズとして「オリジナルファンタジー」に挑戦してみました！

本作のヒロイン"魔女のローザ"は主人公を助けるついでに、
「おいしい思いをしちゃおう!」と考えるなんともずる賢いお姉さんでした。

そんな賢い(?)お姉さんもセックスが始まるとあら不思議!
快楽に飲み込まれてしまい、最初の目論見などどうでもよくなりましたね(*^-^*)

まだまだ粗削りな部分もあったかと思いますが、
少しでもお楽しみいただけていましたら嬉しく思います！

ご感想やレビューなどもお待ちしております!\\(〽️*)
それではまた何かの作品でお会いしましょう!ご購入ありがとうございました!



Twitter↑



Pixiv↑



FANZA↑



DLsite↑



FANBOX↑



Fantia↑

- この本は成人向けです。18歳未満の未成年の購入、閲覧を禁止します。
- この本の内容の一部、および全てを無断で転載することを禁じます。

